



平成27年3月号 阪神淡路20年—1.17は忘れない— イベントガイド

発行：ひょうご安全の日推進県民会議

阪神淡路20年の取組が県内各地で様々な主体により実施されています。2～3月に実施される主なイベントをご紹介します。詳しくは各主催者にお問合せください。

シンポジウム

■ 伊丹市防災講演会・自主防災リーダー推進大会

自主防災組織等の被災地域における活動とそれを支えるボランティアの役割などについて自主防災組織のリーダー等が学ぶ講演会を実施する。

日 時：平成27年2月17日(火) 13:30～16:00

場 所：伊丹市アイフォニックホール（伊丹市宮ノ前1丁目）

講 演：室崎 益輝 兵庫県立大学防災教育センター長

問合せ：伊丹市総務部危機管理室 Tel072-784-8164



■ 防災・社会貢献ディベート大会・阪神淡路20年パネル展

「防災教育」をテーマにディベートを行うことで、防災に関する知識を深め、意識を高めるとともに、市民や学生の交流を通じて防災・社会貢献に関するネットワークを広げる。阪神淡路20年の機会を捉え講演会とパネル展示も実施。

日 時：平成27年2月21日(土) 9:15～17:15

場 所：神戸学院大学ポトアイランドキャンパス(神戸市中央区港島中町)

論 題：「わが国は『防災』を義務教育の教科にすべきである」
高校・大学・一般の13チームが参加

講 演：齋藤富雄氏(公財)兵庫県国際交流協会 理事長

問合せ：神戸学院大学防災・社会貢献ユニット Tel078-974-2536



■ 六甲山森林整備から土砂災害を考えるフォーラム

六甲山は市街地に近く、美しい風景を形成する一方で、阪神大水害など大きな災害を引き起こしてきた。震災から20年の機会に、改めて六甲山全体での継続的な森林管理の仕組みと土砂災害の対策について考える。

日 時：平成27年2月21日(土) 13:00～17:00

場 所：相楽園会館1階大ホール（神戸市中央区中山手通）

講演等：服部 保 兵庫県立大学名誉教授

里深 好文 立命館大学教授

六甲砂防事務所、県、市の事例発表 ほか

問合せ：神戸市総合コールセンター Tel078-333-3330



■ 特別企画防災セミナー in 六甲アイランド「南海トラフ巨大地震にどう備えるか Part 2」
～皆でつくろう地域の防災計画～

地区防災計画の策定を目指す自主防災組織等の活動報告を受け、計画の意義や取組み方策について討議する。

日 時：平成27年2月22日(日)13:00～16:00

場 所：オルビスホール（神戸市東灘区向洋中町）

講演等：室崎 益輝 兵庫県立大学防災教育センター長
宇田川真之 人と防災未来センター研究主幹
筒井 智之 地区防災計画学会事務局長 ほか

問合せ：六甲アイランドまちかどネット事務局 Tel078-857-7376



■ Tell-Net フォーラム(災害かたりつぎ)フォーラム2015

「阪神・淡路大震災のデジタルアーカイブ-今後の活用を考える-」

阪神・淡路大震災の被害、復興過程でどのようにデジタルデータが整備され、次世代に引き継がれているか、東日本大震災の事例も踏まえて討議する。

日 時：平成27年2月22日(日)13:30～18:00

場 所：兵庫県立大学防災教育センター中教室
(神戸市中央区脇浜海岸通)

講演等：倉田 和己 名古屋大学減災連携研究センター
佐藤 正実 NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台
牧 紀男 京都大学防災研究所准教授 ほか

問合せ：人と防災未来センターTel078-262-5073



■ 防災を考える区民のつどい

「灘防災の賞」授賞式に合わせて、広島市等の豪雨災害の状況や豪雨へ備える方法等についての講演会や地域の人たちが演じる防災劇などを行い、地域防災についてともに考える。

日 時：平成27年3月1日(日)13:00～16:40

場 所：灘区民ホール5階ホール（神戸市灘区岸地通1）

問合せ：灘消防署内同実行委員会 Tel078-882-0119

■ PRAY FROM KOBE 3.11～復興支援コンサート2015

阪神・淡路大震災被災地・神戸から東日本大震災の犠牲者を悼み、被災者への激励を発信する合唱コンサートを開催する。

街頭コンサート 3月1日(日)13:00～ 神戸ハーバーランド umie

3月7日(土)12:00～ 元町1番街商店街

復興支援コンサート3月8日(日)13:00～ 神戸文化ホール大ホール

問合せ：兵庫県合唱連盟 Tel078-360-0015



■ 災害時の保健活動に関するシンポジウム

災害時において行政が行う保健活動とボランティアの協働、被災地における保健活動の伝承、南海トラフ地震への備えをテーマに活動報告やグループワーク等を通じて意見交換を行う。

① 「災害時における保健活動とボランティアとの協働」

日 時：平成27年3月2日(月)14:00~17:00

場 所：兵庫県中央労働センター（神戸市中央区下山手通6）

講 師：室崎 益輝 ひょうごボランティアプラザ所長

② 「災害被災地における保健活動の伝承」

日 時：平成27年3月6日(金)15:00~17:00

場 所：兵庫県農業共済会館（神戸市中央区下山手通4）

③ 「南海トラフ地震に備えた取組み」

日 時：平成27年3月13日(金)13:00~14:20

場 所：神戸市教育会館大ホール（神戸市中央区中山手通4）

問合せ：兵庫県健康増進課 Tel078-362-3250

■ 神戸・防災フォーラム2015

南海トラフ巨大地震など大規模災害に備えて、サプライチェーン断絶リスクの低減や早期の企業活動再開に向けた企業のBCP（事業継続計画）について討議する。

日 時：平成27年3月13日(金)13:30~17:00

場 所：ジーベックホール（神戸市中央区港島中町7）

講演等：中川 裕一 東北未来創造イニシアティブ上席調査役

藤崎 夏夫 日本製紙(株)前石巻工場長

前林 清和 神戸学院大学現代社会学部教授 ほか

問合せ：(株)ジーベック内 同実行委員会 Tel078-303-5600



■ 頑張れ東北！3.11東日本大震災復興支援 第8回ジュニアブラストップ・チャリティコンサート

管楽器アンサンブルの全国大会出場者など関西トップレベルの青少年が、東日本大震災被災地の復興への思いを込めた演奏を行う。

日 時：平成27年3月15日(日)13:00~16:00

場 所：JR三宮駅地下・阪神電車改札前通路

出 演：管楽器独奏・重奏、バイオリン、津軽三味線等

問合せ：(特非)イベントサポート兵庫 Tel090-8653-2196

■ 音楽と兵庫の食を楽しむタベ〜追悼コンサート・体験イベント〜

県民の誰もが気軽に「農」を学び、体験し、実践できる拠点である楽農生活センターで、神戸や東日本にゆかりのある演奏家を招いて東日本大震災追悼コンサートを開催するほか、防災・減災の体験イベントを実施する。

日 時：平成27年3月28日(土)11:00~15:00

場 所：ひょうご楽農生活センター(神戸市西区神出町小束野)

内 容：防災・減災に関する展示や体験コーナー、追悼コンサート

問合せ：ひょうご楽農生活センターTel078-965-2651

震災子どもメッセージ表彰式

阪神淡路20年の機会を捉え、震災を経験していない子どもたちから、家庭や学校で学んだ震災への思い、今後の災害への備えについて、メッセージを募集。応募のあった4,629点の作品の中から各賞を選考し、1月31日に県公館で表彰式を行った。

【ひょうご安全の日推進県民会議会長賞】

幸島 芽生さん(愛徳学園小学校5年)、池田 諒樹さん(神戸市立湊川中学校3年)、
吉岡 麻衣さん(兵庫県立舞子高等学校3年)

【人と防災未来センター長賞】

国丸 明梨さん(愛徳学園小学校5年)、島田 紗知さん(神戸市立渚中学校2年)、
坪之内 麻世さん(兵庫県立舞子高等学校3年)

【佳作】

上垣 慶伍さん(三田市立つつじヶ丘小学校6年)、田中 彩音さん(神戸市立板宿小学校5年)
濱野 有紗さん(愛徳学園小学校5年)、杉田 香菜子さん(小林聖心女子学院小学校6年)
並木 亜加理さん(神戸市立住吉中学校2年)、住友 柚衣さん(神戸市立住吉中学校2年)
小笠原 萌葉さん(神戸市立北神戸中学校3年)、井崎 里美さん(豊岡市立出石中学校3年)
村上 菜津美さん(兵庫県立出石高等学校3年)、日野 萌絵子さん(兵庫県立出石高等学校3年)
宝田 奈々美さん(兵庫県立舞子高等学校1年)、吉田 さやかさん(兵庫県立舞子高等学校2年)

【入選】

木島 陽菜さん(伊丹市立荻野小学校6年)、中西 咲菜さん(神戸市立板宿小学校5年)
上田 ももかさん(三田市立つつじヶ丘小学校6年)、放示 千佳さん(伊丹市立荻野小学校6年)
多鹿 真央さん(神戸市立星和台中学校2年)、辻 実花さん(神戸市立星和台中学校2年)
坂本 芙蓉さん(神戸市立星和台中学校2年)、白花 風香さん(神戸市立駒ヶ林中学校3年)
森本 悠斗さん(兵庫県立出石高等学校3年)、尾川 裕梨さん(兵庫県立出石高等学校3年)
中尾 益都希さん(兵庫県立舞子高等学校3年)、安田 もえさん(兵庫県立舞子高等学校1年)

【作品展】

期間	展示場所
平成27年2月3日(火)～3月8日(日)	人と防災未来センター西館1階フロア(中央区勝兵衛通1-5-2)
平成27年3月12日(木)～3月22日(日)	兵庫県立美術館ギャラリー棟1階木下(中央区勝兵衛通1-1-1)



フェニックス共済が給付対象を拡充！ 共に安心を育みましょう！

兵庫県住宅再建共済制度(フェニックス共済)では、「住宅再建共済」に、8月1日から「一部損壊特約」制度を創設しました。ワンコインの上乗せで、より幅広い自然災害をカバー。より身近な安全安心のツールとして機能を充実！減災にも貢献します。

【フェニックス共済の特色】

区分	年額負担金	被害認定	最高給付金
住宅再建共済	5,000円	半壊以上	600万円
一部損壊特約 (8月1日開始)	500円	一部損壊 (損害割合10%以上)	25万円
マンション共用部分	2,400円	半壊以上	300万円
一部損壊特約 (8月1日開始)	250円	一部損壊 (損害割合10%以上)	12.5万円
家財再建共済	1,500円	半壊以上または 床上浸水	50万円

※マンション共用部分の負担金と給付金は住戸数を掛けた額となります
※住宅再建と家財再建の同時加入や複数年一括払いにより割引あり

★申込書配布

県内の郵便局、
最寄の県民局・市町、共済基金事務局

★申し込み方法

郵送又はインターネット(スマートフォンからも申し込みます)

<http://phoenix.jutakusaiken.jp>

【お問い合わせ】 共済基金事務局 Tel078-362-9400(平日 9:00~17:00) Fax078-362-9405

発行 ひょうご安全の日推進県民会議事務局(震災20周年事業担当)

兵庫県防災企画局復興支援課内 tel078-362-9832 Fax078-362-4459

facebook (<https://www.facebook.com/shinsai20>) Twitter (https://twitter.com/117hyogo_20)